



地方自治法施行令(昭和22年政令第16号。以下「施行令」という。)第167条の5の2の規定により、次のとおり条件付一般競争入札(事前審査型)を実施する。

工事概要	工事名	位登揚水場機械設備撤去・設置工事
	工事場所	福岡県田川市大字位登
	工事概要	主ポンプ類 φ150 2台 流量調整弁 φ150 1台 小配管弁類 1式 複合工 1式
	工期(予定)	契約締結の日から令和8年10月30日まで
	予定価格	設定あり(事後公表)
	最低制限価格	設定あり(事後公表)
	工事の種類	機械器具設置工事
入札参加資格要件	(1) 福岡県内に本店、支店又は営業所を有していること。	
	(2) 田川広域水道企業団の構成団体である田川市、川崎町、糸田町、福智町(以下「構成団体」という。)のいずれかの令和7年度入札参加資格者名簿(機械器具設置工事)に登載されていること。	
	(3) 入札公告日において、経営事項審査における経営規模等評価結果通知書・総合評定値通知書の総合評定値が、機械器具設置工事において900点以上であること。	
	(4) 機械器具設置工事について、建設業法(昭和24年法律第100号)第3条の規定による許可を有して営業年数が3年以上であり、同法第15条の規定による特定建設業の許可を受けていること。	
	(5) 地方自治法施行令(昭和22年政令第16号)第167条の4の規定に該当しない者であること。	
	(6) 会社更生法(平成14年法律第154号)に基づき更生手続開始の申立てがなされている者、又は、民事再生法(平成11年法律第225号)に基づき再生手続開始の申立てがなされている者については、手続開始の決定後、国土交通省の一般競争入札参加資格の再認定を受けていること。	
	(7) 田川広域水道企業団建設工事に係る建設業者の指名停止等措置要綱に基づく指名停止期間中でないこと。 また、国、福岡県及び田川広域水道企業団の構成団体において、建設工事に係る建設業者の指名停止措置要綱等に基づく指名停止期間中でないこと。	
	(8) 平成26年度(契約締結日基準)以降に元請として、国又は地方公共団体が発注した次の上水道施設と同等の施設(設備)の新設・増設又は更新を施工し、引き渡した実績があること。 ア 处理水量5,000m <sup>3</sup> /日以上のポンプ設備を施工した実績があること。 イ 共同企業体の構成員としての施工実績は、出資割合が20%以上であること。	
	(9) 次に掲げる基準を満たす技術者を当該工事に専任で配置できる者であること。 ア 機械器具設置工事における監理技術者にあたっては、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を有する者であること。 イ 機械製作期間を除いた現場機関において、当該工事に専任で配置できる者であること。 ウ 配置予定技術者にあつては直接的雇用の証明ができる者であり、その者にあつては恒常的な雇用関係が確認できること。 なお、恒常的な雇用関係とは入札の申し込み(競争参加資格確認申請時)の日以前に3ヵ月以上の雇用関係があることをいう。	
	(10) 契約締結日(令和7年6月30日予定)時点で、有効な経営事項審査結果通知書を有していること(経営事項審査結果通知書の有効期限は、審査基準日から1年7ヵ月間)。	

	受付期間	令和7年6月2日(月)から令和7年6月16日(月)まで
入札参加申請	提出書類	<p>次の書類を作成し、提出すること。(様式等は、企業団ホームページに掲載)</p> <p>(1) 条件付一般競争入札参加資格確認申請書(様式第1号)        (2) 特定建設業許可通知書の写し及び経営規模等評価結果通知書・総合評定値通知書の写し。        (3) 入札参加資格要件で求める施工実績が確認できるもの(契約書、設計図書の写し等)。        (4) 「監理技術者資格者証」(表・裏)及び「監理技術者講習修了証」の写し、入札参加資格要件に求める資格を確認できる書類。        (5) 法令による免許、資格証等の写し。        (6) 技術者の雇用関係が確認できるもの(健康保険証の写し等)</p> <p>※当該監理技術者等は、他の工事との兼務を認めないものとする。</p>
	受付場所	田川広域水道企業団 総務課 契約管理係
	受付時間	午前8時30分から午後5時まで(土曜日、日曜日及び祝日、年末年始の閉庁日を除く。)
	提出方法	持参すること。(郵送不可)
入札参加資格決定	結果通知日	令和7年6月18日(水)(予定)
	通知方法	条件付一般競争入札参加資格確認通知書により通知する。 入札参加資格を有しないと認めた者に対しては、入札参加資格を有しないと認めた理由に係る説明書を付するものとする。
	入札参加資格がないと認めた者への理由の説明	入札参加資格を有しないと認められた者が、その理由の説明を求めることができる期間は、入札参加資格確認通知日の翌日から起算して2日以内(土曜日、日曜日及び祝日を除く。)とする。説明を求める場合は、書面に説明を求める事項等を具体的に記載し、申立者の住所、会社名及び代表者名を記名押印し、持参するものとする。なお、郵送又はFAXによる請求は受け付けない。
設計図書等の閲覧等	閲覧場所	田川広域水道企業団ホームページ( <a href="https://www.tksk.or.jp">https://www.tksk.or.jp</a> )に掲載する。
	閲覧期間	令和7年6月2日(月)から令和7年6月16日(月) 午後5時まで
	閲覧内容	設計図書(本工事費内訳書)、図面(パスワードの設定あり)
	パスワードの取得	会社名、連絡先、担当者名、本件パスワード取得希望と明記したメールを、下記アドレスに送信すること。折り返し、パスワードを記載したメールを返信する。 田川広域水道企業団 E-mail : <a href="mailto:soumu@lg.tksk.or.jp">soumu@lg.tksk.or.jp</a> ※ただし、土曜日、日曜日及び祝日、並びに年末年始の閉庁日は対応できない。
	設計図書等に関する質問方法	入札参加資格確認後、入札参加資格者に改めて通知する。
入札日時・場所等	日 時	令和7年6月26日(木)(予定)
	場 所	田川市役所別館2階 田川広域水道企業団 大会議室(予定)
	開札日時・場所	入札日時・場所に同じ
	提出方法	持参すること。指定した方法によらないものは無効とする。 ※入札に参加する者は、条件付一般競争入札参加資格確認通知書を提示すること。
	積算総括表の提出	入札書提出時に、入札書に記載された入札金額に応じた積算総括表を提出すること。
落札者の決定方法		予定価格の範囲内で最低制限価格以上の入札者のうち、最低の価格をもって入札した者を落札者とする。なお、落札となるべき同価の入札をした者が2人以上あるときは、直ちに、当該入札者にくじを引かせて落札者を定める。この場合において、当該入札者のうちくじを引かない者があるときは、これに代えて、当該入札事務に係のない職員にくじを引かせる。
契約締結に関する事項等	入札保証金	免除
	契約保証金	契約金額の10／100以上(※履行保証保険契約等による免除規定あり。)
前金払		有 ※ただし、令和7年度は予算措置がないため、令和8年4月以降に請求可能。
注意事項		本入札の取扱いについては、この公告に定めるもののほか、田川広域水道企業団契約事務規則、田川広域水道企業団建設工事入札心得その他関係法令に定めるところによるものとする。
問合せ先		田川広域水道企業団 総務課 契約管理係 0947-23-2147